

PCR チューブ-イムノクロマトキット PCR Fast ストリップ (病原微生物)

PCRFast®ストリップリーズは、食品中の病原微生物の検出同定における各種 PCR 試験法に必要なプライマー、プローブをあらかじめ固相化したマイクロチューブと、その増幅産物を検出するクロマトストリップをセットにした製品群です。

すなわち、一般の PCR 反応の後に、電気泳動のかわりにクロマトストリップのバンド呈色で判定しますので、電気泳動操作も高価なリアルタイム PCR 装置も不要になります。

ifp 社では、このほか 60 種以上におよぶ分注済みプライマー・プローブ チューブ製品があります。
(製造: Institut für Produktqualität (ifp) ドイツ)

商品名 PCR チューブ-イムノクロマトキット PCR Fast®ストリップ
3215MS1001 サルモネラ用
3215MS1003 カンピロバクター C.jejuni C.coli C.laridis 用
3215MS1019 エンテロバクター サカザキ用

価格 48,000 円 (税別) 48 テスト

保管条件 15 ~ 25

製品内容 PCR 反応チューブ
48 本 = 試料用および NC 用 EC 用 (プライマー、プローブをコーティング済み)
2 本 = 阻害試験および PC 用 (含 同上およびコントロール DNA)
クロマトストリップ: 50 本
TE バッファー、展開バッファー

目的・用途 食品中における病原微生物の培養後 DNA 検出同定

原理・性能 PCR 法およびイムノクロマト法
検出限界 = 培養前において、試料 25g 中細胞 1 個

操作方法例 サルモネラの場合 (詳細は各種取扱説明書をご確認ください)

前培養:

緩衝ペプトン水 37 18 時間、次いで RV ソイブロス 42 5~6 時間

DNA 抽出精製:

遠心分離 + バッファー洗浄を 2 回、95 15 分で溶菌、冷却後遠心分離。

上清をバッファーで希釈して PCR 試験用液とする

(寒天培地のコロニーからも試験できます = 別途)

PCR 法による増幅

DNA 試験用液とマスターミックスをチューブに分注し、PCR 反応を行う

イムノクロマトによる判定

チューブに展開バッファー 150uL を加え、ストリップを挿入する

1 分後に展開バッファー 150uL を追加する

1~3 分後にバンドの呈色を目視で確認する

他に必要な試薬器材 微生物培養器具、マスターミックス(x2 タイプ)、DNA 抽出器材
PCR 反応サイクラー (リアルタイム仕様は不要)

